

第 10 回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時:平成 18 年 11 月 9 日(木)18:30 ~ 20:30

場所:釧路地方合同庁舎 4 階 第 3 会議室

----- 議 事 次 第 -----

- 1 . 開 会
- 2 . 議 事
 - 1) 「ワンダグリンド・プロジェクト 2006」中間報告
 - 2) 「ワンダグリンド・プロジェクト 2007」の募集について
- 3 . その他
- 4 . 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ ワーキンググループ名簿
- ・ 第 10 回出席者名簿
- ・ 資料1-1「ワンダグリンド・プロジェクト 2006」中間報告 進捗状況(概要)
- ・ 資料1-2「ワンダグリンド・プロジェクト 2006」進捗状況(一覧)
- ・ 資料1-3「ワンダグリンド・プロジェクト 2006」取組み報告(3件)
- ・ 資料2-1「ワンダグリンド・プロジェクト 2007」募集概要(案)
- ・ 資料2-2「ワンダグリンド・プロジェクト 2007」応募用紙(案)
- ・ 資料3 今後のスケジュール(案)

[参考資料]

「ワンダグリンド・プロジェクト」知名度調査アンケート結果報告
昨年度募集チラシ

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会 再生普及行動計画ワーキンググループ名簿

<個人>

江崎 秀雄 (森の学習塾代表)
金子 正美 (酪農学園大学環境システム学部教授)
清水 信彦
新庄 久志 (釧路国際ウエットランドセンター主幹)
永瀬 知志

<団体>

NPO 法人釧路湿原やちの会
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会
釧路市民活動センターわっと
釧路シャケの会
釧路武佐の森の会
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

<関係市町村>

釧路市 釧路町 標茶町 鶴居村 弟子屈町

<関係行政機関>

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
北海道釧路支庁
北海道教育庁釧路教育局

<ワーキンググループ事務局>

環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所
財団法人北海道環境財団

第 10 回 再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

< 委 員 > (50音順)

氏 名	所 属
近藤 一燈美	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会
雑賀 重二	NPO 法人釧路湿原やちの会 事務局長
佐竹 直子 酒田 浩之	ボランティアネットワーク・チャレンジ隊
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター 主幹
永瀬 知志	(個人)
成ヶ澤 茂	釧路シャケの会・釧路市民活動センターわっと

< 再生普及小委員会 委員 >

氏 名	所 属
高橋 忠一	北海道教育大学釧路校 助教授

< 関係市町村 >

氏 名	所 属
福田 芳弘(代理)	釧路市 環境政策課

< 関係行政機関 >

機 関 名	氏 名
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課	能代 靖己 稲垣 乃吾
北海道教育庁釧路教育局	及川 明
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課自然環境係	後藤 達彦 大野 美枝
林野庁北海道森林管理局 所長 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	藤村 武 白藤 末人

< ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	氏 名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所所長 次長 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	渋谷 晃太郎 吉中 厚裕 川淵 義昭 露木 歩美
財団法人北海道環境財団 企画事業課課長	久保田 学 内田 しのぶ 無藤 雅美

「ワンダグリンド・プロジェクト2006」中間報告

「ワンダグリンド・プロジェクト2006」進捗状況(概要)

2006年度当初は、22団体(個人)40取組みでスタートし、前回の小委員会後、新たに8団体(個人)8取組みが加わりました。 全部で30団体(個人)48取組みになりました。

新たなメンバーは、以下8団体(個人)です。

ウッディホテル レストラン夢工房

御菓子司 二幸

釧路湿原塾

釧路湿原 MTB クラブ

笹本由文

日専連釧路

村田 郁

達古武オートキャンプ場

「前回のWGからの流れ」について

- ・「ワンダグリンド・プロジェクト2005 報告書」が6月に完成し、それを記念してお披露目座談会を開催しました。

「進捗状況一覧」について

- ・新規メンバーは、団体・個人名の欄に「 」で表しています。
- ・実施状況欄は、取組みが 既に終了した 「終了」
これから予定している 「予定」
それ以外は「活動中」で表しています。

「報告フォーマット」について

- ・1取組みにつき1枚の報告書を記入
昨年度は実施内容のスペースの増減が可能だったため、今年度は統一フォーマットを使用します。
また、画像についても解像度等を指定し、見えにくい画像をなくすよう配慮します。
- ・本年度中に全ての取組み報告を作成し、昨年度同様、報告書としてまとめる予定です。

ワンダグリンド・プロジェクトの知名度や、釧路湿原に対する関心を把握するために、「知名度調査アンケート」を夏季に実施しました。(参考資料参照)

前回のWGからの流れ

2006年4月25日 第9回再生普及行動計画WG 開催
「ワダケリダ・プロジェクト2005」報告書(案)の検討
「ワダケリダ・プロジェクト2006」の検討

5月9日 自然再生協議会 開催
WGでの検討状況について報告
今年度の小委員会の活動予定について連絡

5月11日 第7回再生普及小委員会 開催
「ワダケリダ・プロジェクト2005」報告書の承認
「ワダケリダ・プロジェクト2006」の承認

「ワダケリダ・プロジェクト2006」公開

6月30日 「ワダケリダ・プロジェクト2005」報告書の作成・配布
「ワダケリダ・プロジェクト2005 報告書お披露目座談会」開催



交流プラザさいわい303号室にて、実施者中心に25名が参加

WG事務局としての取組みの実施

- ・「ワダケリダ・プロジェクト2006」進捗状況の把握
- ・保全・再生を意識していない取組みの把握
- ・実施内容の把握(取材・写真)
- ・実施者の報告書の回収

「ワダケリダ・プロジェクト2006」実施状況とりまとめ

11月9日 第10回再生普及行動計画WG 開催
「ワダケリダ・プロジェクト2006」中間報告
「ワダケリダ・プロジェクト2007」の募集について

ワンダグリダ・プロジェクト2006 進捗状況(一覧)

氏名・団体名	取組み概要	実施(予定)時期	実施状況
ウッディホテル レストラン 夢工房	施設利用者に、湿原周辺での自然の楽しみ方を伝えます	随時	活動中
NPO法人トラストサル ン釧路	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います	年4回 10月9日等	活動中
御菓子子 二幸	「湿原まんじゅう」を販売します	随時	活動中
株式会社 FMくしろ	ラジオ番組「ゆうゆう釧路湿原塾」を毎週放送します	毎週月曜13:45～	活動中
株式会社 北都	管理地「山崎山林」にて視察や研修ツアーの場を提供します	視察 6～11月 森林セラピー 9月12日～14日	活動中
環境コンサルタント株 式会社	湿原流域の水辺において体験型環境教育を行います	12月9日	予定
	カヌーで達古武湖の清掃を行います	5月	終了
環境省 釧路自然 環境事務所	各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	随時	活動中
	環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします	随時	活動中
協同組合日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」を発行し、利用額の一部を寄付します	随時	活動中
釧路国際ウェットランド センター	湿原観察会を実施します	12月、1～2月	予定
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	随時	活動中
	湿原に関するニュースレターを、英語版と日本語版で発行します	随時	活動中
	技術委員会による研究活動を行います	年2回	活動中
	JICA研修を行います	年2回	活動中
	釧路、厚岸、霧多布の湿原とオーストラリアの湿地が姉妹提携し、情報、人的交流等を実施します	4月下旬	終了
釧路市生涯学習セン ター	「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います	7月14日	終了
	「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します	6月16日	終了
	「まなぼっとお達者塾「いきがい新発見」」において、ノロコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します	6月22日	終了
	「まなぼっ子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらいます	7月29日	終了
釧路湿原国立公園ボ ランティアレンジャー の会	クリーンウォーク観察会を開催します	毎月第2土曜10:00～	活動中
	「1/4ウォーク」を開催し、釧路湿原国立公園周辺約80Kmを回ります	春5月21日 夏8月20日 秋10月15日 冬1月28日	活動中
釧路湿原国立公園連 絡協議会	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	随時	活動中
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	随時	活動中
	「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します		活動中
	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	随時	活動中
釧路湿原塾	森林再生事業をテーマに講演・植樹・視察等を行います	6月9日～10日	終了
釧路湿原MTBクラブ	湿原周辺でツーリングを行い、MTBでの自然の楽しみ方を広めます	6月11日 他7・10・1月	活動中
釧路新聞社・釧路町観 光協会	釧路湿原コンサートを開催します	年3～4回	終了
国土交通省北海道開 発局釧路開発建設部	「釧路湿原川レンジャー」を募集し、活動を行います	年4～5回 次回2～3月	活動中

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部(財)日本生態系協会	「くしろ環境スクール」受講生で活動を行います	夏	終了
財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います	10～3月	活動中
	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	随時	活動中
	自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」と協力しワークキャンプを実施します。	春夏1回ずつ	終了
さとぼん(管理人ハンドルネーム)	釧路湿原の魅力、歩き方に関する情報を発信します	随時	活動中
	旅を通して自然の美しさや大切さを、自然に感じられるような釧路湿原の情報発信をします	随時	活動中
笹本 由文	鶴居村の私有地に、広葉樹を植樹し、緑溢れる広葉樹林を再生します	植樹は2007年春予定	予定
太平洋総合コンサルタント株式会社	湿原に関する環境教育を実施します	10月	終了
法政大学経済学部西澤ゼミナール有志・明海大学経済学部 黒川哲治	ゼミにおいて釧路湿原自然再生事業を調査・研究し、政策の提案をいたします	冬	活動中
北海道標茶高校	農家や各産業と連携した検討会や環境学習会を実施します	5～10月	終了
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	「じゅう箱のスミ」を媒体に、湿原再生の取り組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します	随時	活動中
	「釧路湿原“音”探検」を実施します	6月10日	終了
無藤 雅美	湿原と名のつく美味しいものを食べに行き、その情報を広めます	随時	活動中
村田 郁	地球環境論文に、釧路湿原の現状とこのプロジェクトについて書き、多くの人に知ってもらいます	9月	終了

協力

小川 幸子	釧路湿原をイメージした紙人形の展示をします		活動中
北島 万鈴	釧路湿原周辺施設にて、演奏(釧路湿原をイメージしたオリジナル曲)の協力をします		活動中
達古武オートキャンプ場	写真・パネル展等の展示、観察会の集合場所としての活用をしてもらいます		活動中
細岡ビジターズラウンジ	写真・パネル展等の展示場を提供します		活動中

計 30 団体(個人)

48 取組み

協議会

釧路湿原自然再生協議会	意見交換会等を実施します	年4～5回	活動中
	各種イベント時において自然再生を紹介します	随時	活動中
	各種情報誌での掲載を行います	随時	活動中
	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます	随時	活動中
	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	随時	活動中
	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します	随時	活動中
	自然再生に関わる講演会等を実施します	随時	活動中
	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います	随時	活動中
	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します	随時	活動中
	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います	随時	活動中
	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	随時	活動中
	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります	随時	活動中

ワンダグリーンダプロジェクト 2006

釧路湿原自然再生普及行動計画 2006年度具体的取組み

< 報告フォーマット >

団体(個人)名	環境コンサルタント株式会社
団体(自己)PR	道東の自然環境(釧路湿原を含む)を中心に水・土壌環境、動植物、各種分析と総合的な調査・コンサルタントを行っています。 URL http://www.kankyocon.co.jp
取組み	カヌーに乗って達古武湖内の浮遊ゴミを中心に清掃を行います。
ねらい	5.自然再生に地域・市民の参加を促す 釧路湿原流域である達古武湖の湖面をカヌーに乗って清掃することを通じて、湿原に対する美化意識を高めるきっかけをつくる。
実施内容	日時・会場 平成18年6月3日(土)10:00～12:00 達古武湖オートキャンプ場
参加者	15名
	<ul style="list-style-type: none"> ・6月3日(土)に達古武湖オートキャンプ場よりカヌー2艘を使用した湖面清掃を企画した。 ・参加者は日頃業務で扱い慣れていることと、安全性確保のために当社社員を中心に行った。 ・当日の天候は晴れ、風が強かったが事故もなく安全に清掃を終えることができた。 ・当日は北海道新聞社、釧路新聞社の記者も参加され、各々紙面において清掃活動が記事となった。 ・主に湖岸の水生植物周辺にゴミが集中しており、なかには数十年前のものと思われるゴミもあった。 ・約2時間の活動であったが、可能な限り広範囲で清掃が行えた。 ・活動の内容を当社ホームページのトピックスとして、動画を取り入れてアップを行った。
主催者の感想	<p>当社では調査の際カヌーを使用する機会が多々あり、今回はその経験を生かして社員中心で湖面のゴミをいかに多く拾うかに終始しました。次回行う際には安全管理やイベントなどを充実させ広く参加者を募って行ってみたいと考えています。ゴミが多かった湖岸の水生植物帯は動物の貴重な生息域であり、活動を通じて守っていきたいと考えております。</p>

画像については、タテ50mm×ヨコ60mm、解像度300dpi/inchの画像、またはモノクロでボリューム200K程度の画像1～2枚を、こちらにレイアウトせずに添付ファイルにて別送ください。



再生普及行動計画WG事務局

ワンダグリーンダプロジェクト 2006

釧路湿原自然再生普及行動計画 2006年度具体的取組み

< 報告フォーマット >

団体(個人)名	釧路国際ウェットランドセンター(KIWC)
団体(自己)PR	ラムサール条約の理念に基づき、釧路地域の自然・人的資源を活用した国際協力・普及啓発活動を展開しています。 URL http://www.kiwc.net
取組み	釧路湿原、厚岸湖・別寒辺牛湿原、霧多布湿原とオーストラリアのハンター河口湿地との間に結ばれた姉妹提携を活用した、情報、人的交流等を実施します。
ねらい	10. 人・施設・地域のネットワークをつくる。双方の湿地保全に関する技術や知識を交換し、姉妹湿地の保全と賢明な利用を促進させることを目的としています。
実施内容	日時：4月21日(金) 18:00~19:30 会場：釧路プリンスホテル 内容： 姉妹湿地訪問団歓迎レセプション 参加人数：約80名
	<ul style="list-style-type: none">・ 姉妹湿地を抱えるポートスティーブンス郡の姉妹都市委員会訪問団11名を歓迎し、釧路市との共催で歓迎レセプションを開催しました。釧路地域の国際交流団体や訪問団のホームステイ先のご家庭のほか、2005年度のWGプロジェクト取組事業「渡り鳥がニューカッスルに帰ってくることを記念する国際展示会 心に翼をつけてごらん」に作品を出品した子供達も出席しました。・ 会場には2006年3月に開催された「国際ツル作品展」に出品された、市民の手による絵画・書道等の作品や、オーストラリアの市民ボランティアによる現地の動植物をデザインしたキルトなどが飾られ、出席者の目を楽しませました。・ また、釧路地域の湿地に関するスライドショーや、阿寒・音別地区の郷土芸能の披露など、地域の自然と文化を紹介するアトラクションなども行われました。
主催者の感想	終始なごやかな雰囲気、両国の参加者が談笑する姿があちこちで見られました。出席した小学生が訪問団にオーストラリアの子供達にあてた手紙を託す場面もあり、姉妹湿地間の新しい交流が始まるきっかけ作りができたのではないかと思います。

画像については、タテ50mm×ヨコ60mm、解像度300dpi/inchの画像、またはモノクロでボリューム200K程度の画像1~2枚を、こちらにレイアウトせずに添付ファイルにて別送ください。



再生普及行動計画WG事務局

ワンダグリンダプロジェクト 2006

釧路湿原自然再生普及行動計画 2006年度具体的取組み

< 報告フォーマット >

団体(個人)名	無藤 雅美
団体(自己)PR	再生普及行動計画WG事務局として、皆さまに役立つ情報を提供するとともに、自分自身も美味しいものを通じて、釧路湿原の素晴らしさを日々発見しています。
取組み	湿原と名のつく美味しいものを食べに行き、情報を広めます。
ねらい	10人・施設・地域のネットワークをつくる。釧路の隠れた逸品を見つけ出し、製造・販売されている方にも湿原との関わりを再認識してもらい、またその情報を広め、皆さまに活用していただく。
実施内容	日頃から美味しいものの食べ歩きも好きなので、楽しみながら釧路の隠れた逸品を見つけ出し、その情報を隔週で再生普及行動計画WG事務局から配信している『ワンダグリンダニュース』内で、「湿原」と名のつくものを紹介しています。 ～その一部を抜粋～ 先日偶然見つけた「摩周湖のアイス」さんの『湿原の霧』(¥280)です。 バニラ×さっぱりミント味のソフトクリームで、とても爽やかで美味しかったです 先日、釧路駅でふらふらしていたら、見つけてしまいました！ 『くしろ湿原焼き カニ』 むむむ？湿原＝カニ、結びつきませんが。。。あっ、ザリガニ？！ ...何かというと、釧路蒲鉾工業協同組合(通称せんかま)さんの焼きちくわでした～。 ほんのり(普通の?)カニ風味で、歯ごたえがあるちくわです。 1本140円です。 『湿原の鶴』 “丸木舟”の看板でおなじみの浦田菓子舗さんで、出逢ってしまいました。 そのシックな白いパッケージからどんな「鶴」が登場するのか、ドキドキわくわく。。 聞くと、アーモンドチュエルという薄く焼いた生地にスライスアーモンドが載った洋菓子。 昭和62年、釧路湿原が国立公園に指定された際にご主人が考案し、釧路銘菓となりました。 『湿原の鶴(の菓)』、一枚@ ¥74で懐にも優しいです。
主催者の感想	釧路には湿原と名のつく美味しいものが沢山あります。この取組みを通じて、商品考えた人・作る人・販売する人・購入する人・食べる人、みんな釧路湿原と繋がっている気がして嬉しくなりました。その繋がりに気付いてもらい、特に地元の方々の湿原への意識が高まるとい

画像については、タテ50mm×ヨコ60mm、解像度300dpi/inchの画像、またはモノクロでボリューム200K程度の画像1～2枚を、こちらにレイアウトせずに添付ファイルにて別送ください。

再生普及行動計画WG事務局



釧路湿原自然再生普及行動計画

『ワンダグリンド・プロジェクト 2007』募集概要(案)

募集期間

2007年2月19日(月)～3月16日(金)(1ヶ月)

(年に一回期間を決めて募集することで集中的に関心を高め、その後の応募問い合わせについては、時期を問わず、随時受け入れを行う方針としたい。)

広報について

チラシ作成(1500枚)

各市町村の公共施設(コミュニティーセンター、図書館、観光施設等) 市町村役場に協力をあおぐ。

FMくしろ・NHK・HBCにて広報依頼

「じゅう箱のスミ」掲載

新聞掲載依頼(北海道新聞・釧路新聞 他)

北海道環境財団の情報ML掲載

ホームページ掲載(WG通信、協議会HP、釧路自然環境事務所)

各市町村発行の広報誌に掲載

ML「ワンダグリンド ニュース」掲載

校長会にてPR・・・前回案は出たが、タイミングが合わず未実施。今回年度内に実施予定。

応募方法

WG事務局に電話かメールで応募用紙送付を依頼

記入後、WG事務局に送付(メール、ファックス、郵送のいずれか)

WG事務局で内容について応募者に確認(電話、ファックス、メール等)

✓切後、WG・小委員会にて承認後、応募者に「2007年度～」として公開されることを通知公開

連絡先

釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画ワーキンググループ事務局

TEL 56-4646 FAX 56-2267

〒084-0922 釧路市北斗 2-2101 釧路湿原野生生物保護センター内

e-mail fukyu@kushiro-wetland.jp

その他

募集の方針:「釧路湿原自然再生」の普及に貢献する活動であれば、地域を問わず受け入れる。

ワンダグリーンダプロジェクト 2007

釧路湿原自然再生普及行動計画 2007年度具体的取組み

< 応募フォーマット > (案)

団体(個人)名
取組み内容
取組み時期
10の項目(ねらい)

ご担当者
ご住所
TEL & FAX
E-MAIL / URL

ご要望・その他

ファックス、郵送、または添付ファイルにてお送りください

再生普及行動計画WG事務局 FAX : 0154 - 56 - 2267

ワンダグリーンダプロジェクト 2007

釧路湿原自然再生普及行動計画 2007年度具体的取組み

< 応募フォーマット記入例 >

団体(個人)名	釧路湿原MTBクラブ
取組み内容	釧路湿原周辺の丘陵地を主なフィールドとして廃道や林道でのツーリングを行い、MTB(マウンテンバイク)本来の働き場所である自然での山遊びの楽しさを広めます。
取組み時期	ガイドツアー6月11日(日)他7月・10月・1月予定(一般公募で有料)
10の項目(ねらい)	8. 国立公園の新しい利用形態を創り出す

ご担当者	沢田 正雄
ご住所	〒085-0063 釧路市文苑
TEL & FAX	
E-MAIL / URL	@mint.ocn.ne.jp http://www7.ocn.ne.jp/mtbclub/guide.html

ご要望・その他	クラブの紹介や、主催するツアーやイベントの募集要項の案内など、新聞、放送局等との連携を期待します。
---------	---

ファックス、郵送、または添付ファイルにてお送りください

再生普及行動計画WG事務局 FAX : 0154 - 56 - 2267

今後のスケジュール(案)

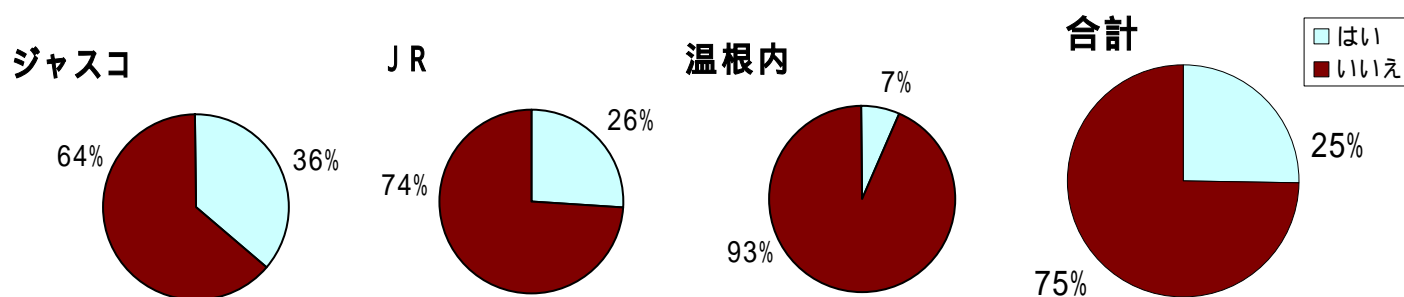
2006年11月9日	第10回再生普及行動計画WG 開催 「ワダグリダ・プロジェクト2006」中間報告 「ワダグリダ・プロジェクト2007」の募集について
2007年1月予定	第8回再生普及小委員会 開催 「ワダグリダ・プロジェクト2006」中間報告の承認 「ワダグリダ・プロジェクト2007」募集方法の承認 「ワダグリダ・プロジェクト2006」実施状況とりまとめ
2007年2月19日 ～3月16日	「ワダグリダ・プロジェクト2007」募集
4月中旬	第11回再生普及行動計画WG 開催 「ワダグリダ・プロジェクト2006」報告書(案)の検討 「ワダグリダ・プロジェクト2007」の検討
4月下旬	第9回再生普及小委員会 開催 「ワダグリダ・プロジェクト2006」報告書(案)の承認 「ワダグリダ・プロジェクト2007」の承認
5月上旬	「ワダグリダ・プロジェクト2007」公開
6月下旬	「ワダグリダ・プロジェクト2006」報告書の作成・配布 「ワダグリダ・プロジェクト2006 報告書お披露目座談会」開催予定
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>WG事務局としての取組みの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ワダグリダ・プロジェクト2007」進捗状況の把握 ・保全・再生を意識していない取組みの把握 ・実施内容の把握(取材・写真) ・実施者の報告書の回収 <p>「ワダグリダ・プロジェクト2007」実施状況とりまとめ</p> </div>	

ワダグリダ・プロジェクトは、再生普及行動計画具体的取組みの愛称です。

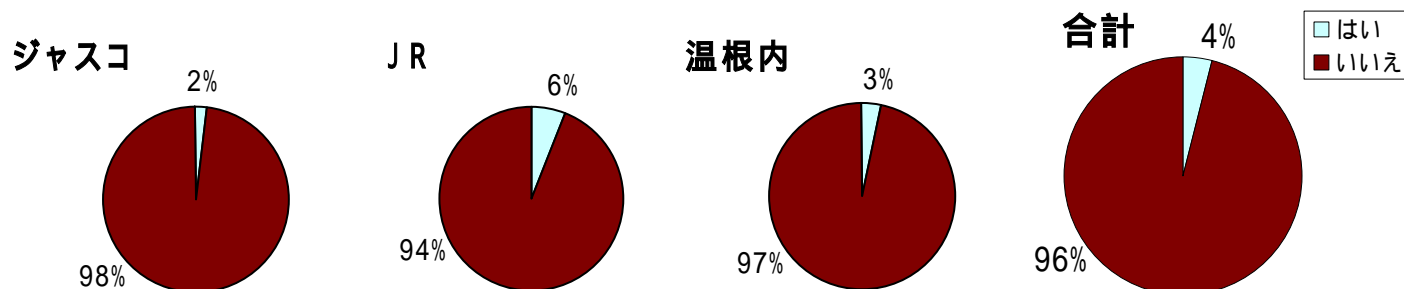
『ワンダグリンド・プロジェクト知名度調査アンケート』 結果報告

- ・実施日時 2006年8月下旬
- ・実施場所 ジャスコ（地元の人々）JR 釧路駅前（旅行者）温根内 VC（自然に関心がある）
- ・実施人数 ジャスコ・JR 釧路駅前（各 50 名）温根内 VC（30 名）計 130 名
- ・実施対象 10～70 代の男女

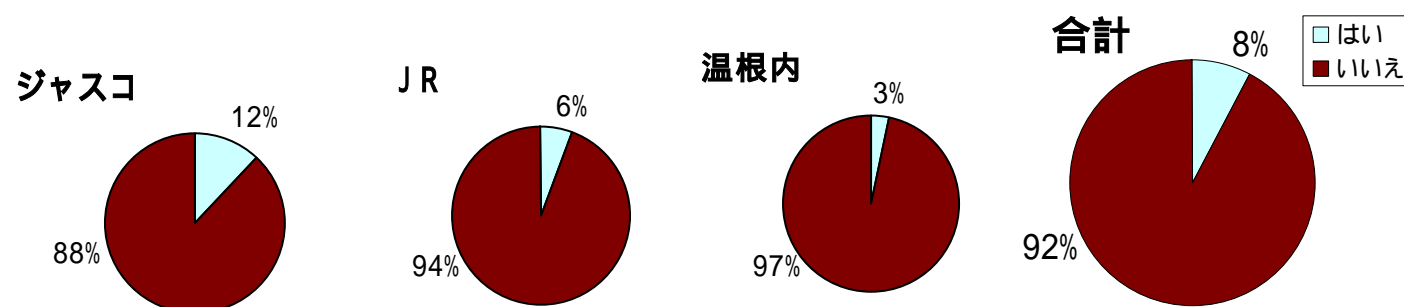
Q1. 「釧路湿原自然再生協議会」を知っていますか



Q2. 「釧路湿原自然再生全体構想」を知っていますか



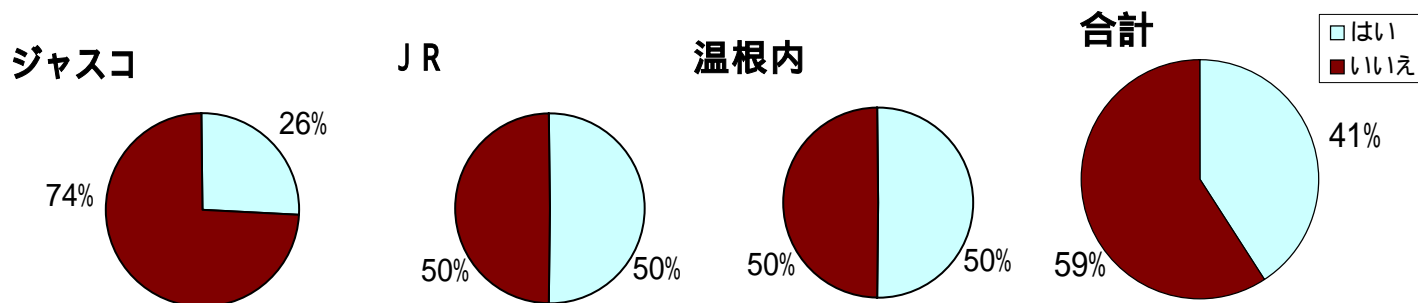
Q3. 「ワンダグリンド・プロジェクト」を知っていますか



「ワンダグリнда・プロジェクト」について説明をし、今後の参加意志を尋ねると...

- ・ 事前に情報が入手できれば、参加してみたい
- ・ 時間が合えば、ゴミ拾い位ならしても良い
- ・ 全く興味がないので、今後も参加するつもりはない 等

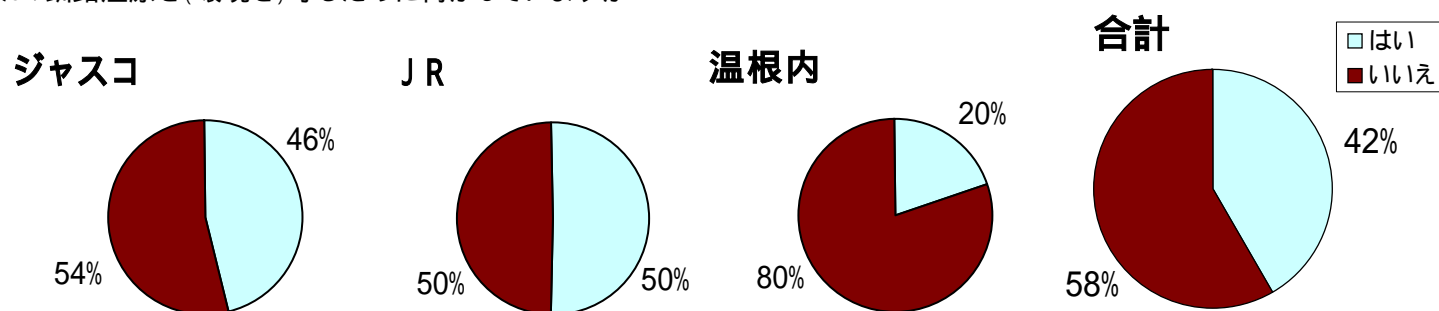
Q4 . 最近、釧路湿原に意識的に足を運んでいますか



行かない理由

- ・ 一度行けば充分だ
- ・ いつでも行けるので、敢えて行こうと思わない
- ・ 小さな子供がいると行けない
- ・ ただの通り道だから 等

Q5 . 釧路湿原を(環境を)守るために何かしていますか



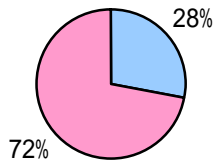
具体的に何をしていますか

- ・ ゴミの分別をきちんとする
- ・ 節水、節電を心掛ける
- ・ 買い物にマイバッグを持参する 等

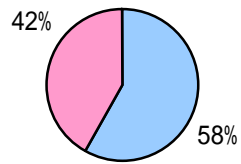
アンケート対象者情報

性別

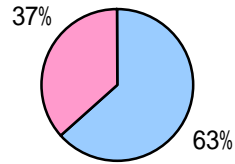
ジャスコ



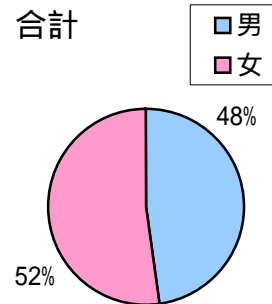
JR



温根内VC

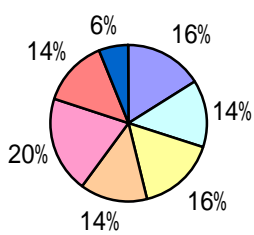


合計

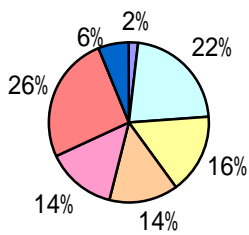


年齢

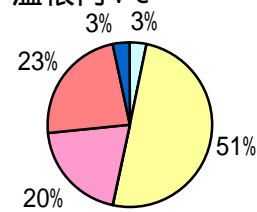
ジャスコ



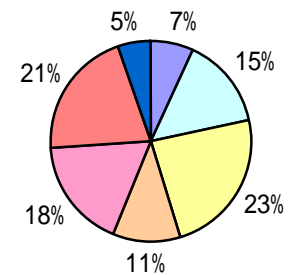
JR



温根内VC

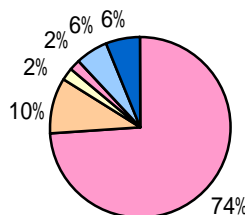


合計

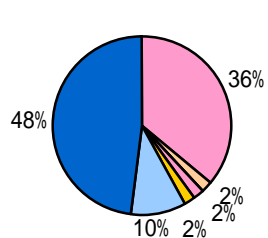


住所

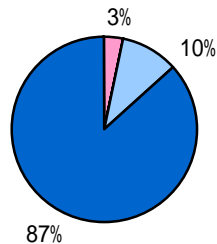
ジャスコ



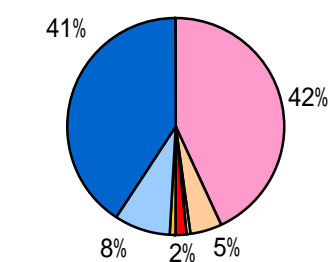
JR



温根内VC



合計



- 釧路市
- 釧路町
- 鶴居村
- 弟子屈町
- その他(道内)
- その他(道外)

未来の子どもたちのために!!

ワンダグリンダ

【釧路湿原自然再生普及行動計画2006年度具体的取組み】

プロジェクト

2006

参加者募集

団体・個人・企業・学校・行政などでやっている、または行う予定の自然再生に関わる取り組みを「ワンダグリンダ・プロジェクト」の参加事業として活かしてみませんか?

応募メ切2006年3月20日



はじめて見る水に実るとんぐりに歓声!! 駒場小児童。



「どんぐり記念日」に参加、創設大生。



「あっ、ホタル...」



水質浄化のための取組
み一掃草刈り



シカの食害から木を守る活動。データをとる参加者。



「北海道川の日ワークショップ」にて、釧路川でカヌーを楽しむ金道からの参加者。



害獣駆除のザリガニ釣りに熱中する子どもたち。



日頃の取組みを発表します。



川の水質調査。身近な川は「きれい?」

たとえば、こんな活動を募集しています。

- 湿原の歴史を伝える活動
- 湿原を解説する活動(自然ガイド・観察会)
- 自然再生の支援・協力
- 自然に関するネットワークづくり
- 湿原をフィールドにした体験学習
- 湿原をテーマにしたアート活動
- 自然再生に関わる情報発信など...

応募条件

「釧路湿原自然再生普及行動計画」に賛同・協力してくれる方。※行動計画をご一読ください。

行動計画冊子設置場所

- 合同庁舎4階 環境省釧路自然環境事務所
- 各市町村役場(釧路市・釧路町・弟子屈町 標茶町・鶴岡村)
- 釧路市市民活動センター「わっと」
- 塘路湖エコミュージアムセンター「あるこっと」
- 温根内ビジターセンター

HPでもダウンロードできます。

<http://www.kushiro-wetland.jp/wg/>

※この募集は2006年度実施の取り組みの募集です。

(詳しくは裏面をご覧ください)

■ 応募・お問合せ

釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画ワーキンググループ事務局

〒084-0922

釧路市北斗2-2101 釧路湿原野生生物保護センター内

TEL.0154-56-4646 FAX.0154-56-2267

E-mail fukyu@kushiro-wetland.jp

HPでもご紹介しています!!

<http://www.kushiro-wetland.jp/wg/>



こちらから!



釧路湿原ウォーキング、家族で参加15km。



湿原「音」探検、いろいろな音を聴いたら音の地図をつくっちゃえ。

ワンダグリンド・プロジェクトってなに？

わたしたちにとって身近でワンダフルな自然「釧路湿原」。そこで行われている自然再生への取組みをもっと知ってもらいたいと考えられた「釧路湿原自然再生普及行動計画」の愛称です。

「釧路湿原自然再生普及行動計画」は釧路湿原の自然再生にとって市民の参加や地域の環境教育を深めていくことも大切なテーマと考えており、普及のための具体的な取組みを広く募集しています。

今回は2006年度の募集です。あなたのアクションを自然再生の普及のために、ぜひ活かしてください。たくさんの応募をお待ちしております。



「ワンダグリンド・プロジェクト」には団体・個人・企業・学校・行政など、どんなかたちでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

応募からの流れ



冬の湿原も興味深いものがいっぱい!!



みんなで育てよう!!どんぐりの畑。



音楽!!エコミュージアムでコンサート。



音を探ったよー。

参加による展開

- 自然再生協議会の関連ネットワークで取組みをPRできます。
- 他の取組みとの連携や協力をあおぐことができます。
- (下記)「ワンダグリンド・プロジェクト」のロゴが使用できます。

未来の子どもたちのために!!

ワンダグリンドプロジェクト 2006 参加事業

この取組みは釧路湿原自然再生普及行動計画参加事業です。



昨年度の参加者からの感想

自然再生パネル展でミニコンサートを実施

湿原のイメージに合う曲や皆さんご存じの曲を、お話しも交えながら演奏させていただきました。今回私もパネル展を見せていただき、お話しをお聞きしてとても興味深いことがたくさんあったので、私の方でももっとPRをして、より多くの方に来ていただければよかったと思います。

【高木佐和子さん】

環境教育の授業講師

講師となった自分たちにとって、学生たちにわかりやすく説明することはとても貴重な体験だった。

【太平洋コンサルタント(株)】

ホームページで情報発信

情報発信しながら、みなさんにも自然の魅力や環境保護について考えてもらえたらと言うことでかなり気軽な気持ちで(行動計画に)参加できたことが良かったと思います。

<http://homepage.mac.com/pocarisweet/shitsugen/> 【さとぼん(ハンドルネーム)】

湯根内駐車場で連日ゴミ拾いを実施

ゴミは在るところに集まるといわれているが、今年は花火の跡や生ゴミなど見られず、カラスにあらされることもなく(シーズン中の駐車場は)きれいだった。

【釧路湿原やちの会】

釧路湿原「音」探検 開催

いつもとちょっと違った角度から湿原に接してみるという「音探検」。今回は生涯学習センターとの共催ということもあって、参加者の層も幅広く、「身近でありながら実際にはあまりふれたことがなかった」「あらためて聞いてみると、湿原にはいろいろな音があるんだ」と感激していただきました。2006年度もがんばりませう。

【ボランティアネットワーク チャレンジ隊】

他にも多くの参加者から感想をいただいています。